

基本情報



【年齢】
33歳
【出身地】
埼玉県
【転出元】
茨城県
【前職】
編集者・記者
【活動時期】
R3.12～

協力隊に応募したきっかけ

コロナ禍でオーストラリアから帰国して、東京で再就職するよりも、自然豊かな地方で仕事をしたいと思ったため。日本の田舎の農的暮らしに興味があり、九州の有機農家さん等を訪ねて旅行し、地域おこし協力隊をしている人に会ったことで、その制度を知った。有楽町の移住フェアでたまたま佐賀県庁の協力隊募集を知り、応募。

今後の抱負・任期後の目標

移住者の声をひろうのが主なミッションだが、移住者だけのコミュニティづくりをするのではなく、農業や林業のイベント企画を通して、地元の人とも交流できるようなコミュニティづくりができればと思っている。

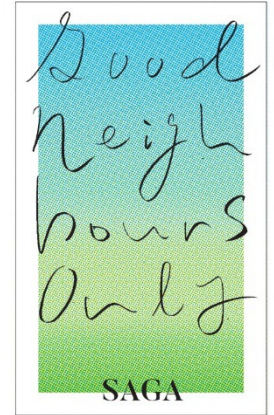
活動内容

●グッドネイバースオンリー

移住者にカードの配布を通してオンラインとリアルでの交流の場を提供。移住者の孤立防止とメインミッションである移住者の声をひろう仕組みづくり。

佐賀へ引っ越ししてきた人に、デザイン性の高いカードを配布。市町ごとに縁のあるデザイナーさんにカードをデザインをしていただく。カードにはInstagramのQRコードがあり、Instagramでは協賛カフェの紹介をしている。協賛カフェに足を運んでもらい、注文時にカードを見せると、サービスの提供を受けることができる。また、カードにより移住者であることがわかるので、カフェ店員さんからお声がけをしやすくなる。会話のきっかけづくりのカードとなり、カフェ利用者がまた訪れたいくなるような関係性となることを理想とする。

Instagramでは質問箱やDMを利用して、移住者とコミュニケーションを取り、移住者の声をひろう。その声をもとに、イベント等を企画していく。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) ishigami-emiko@pref.saga.lg.jp
(電話番号) 0952-25-7393
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
Instagram (@goodneighboursonly)

